

病虫害発生予察情報

5 月月報

平成 25 年 6 月 20 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2013 年 5 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	22.5	-0.1	8.9	-3.5	16.0	-1.2	5.0	18	92.4	166
中旬	23.9	1.3	14.8	1.7	18.8	1.2	34.0	69	66.7	138
下旬	25.8	1.6	16.8	2.4	20.9	1.9	3.5	7	65.7	102
平均	24.1	0.9	13.6	0.3	18.7	0.7				
合計							42.5	33	224.8	133

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上旬は低く、中旬は高く、下旬はかなり高かった。

降 水 量：上旬は少なく、中旬は平年並、下旬はかなり少なかった。

日照時間：上旬はかなり多く、中旬は多く、下旬は平年並だった。

上旬：高気圧に覆われ、晴れの日が多くなったが、上空の寒気や前線の影響で雨や雷雨となった日もあった。また、期間の前半を中心に寒気の影響で気温は低く経過したが、10日は南から暖かい空気が入ったため、気温がかなり高くなり、東京（大手町）では最高気温が 28.5 と今年一番の暑さとなった。

中旬：日本付近を寒気を伴った気圧の谷と高気圧が交互に通過したため、天気は数日の周期で変わり、11日から12日にかけてと16日および19日から20日にかけて雨となった。また父島では、14日に暖かく湿った気流の影響で日降水量 65.0 mm の大雨となった。

下旬：27日ごろまでは広く高気圧に覆われて、おおむね晴れの天気となったが、その後は、気圧の谷や暖かく湿った気流の影響で曇りや雨の日となった。なお、関東甲信地方は5月29日ごろに梅雨入りしたとみられる。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：ハウス栽培のトマト、キュウリの生育はおおむね順調であったが、露地栽培についてはナスを含め乾燥の影響により生育が不良であった。スイートコーンも生育はやや遅れており、エダマメについては、灌水ができないほ場で草丈が低く、豆の肥大も不良であった。

葉根菜類：施設栽培のコマツナ、ハウレンソウはおおむね順調であるが、露地栽培については土壌の乾燥により播種ができなかったり、生育が遅れるなどの影響がみられた。

キャベツは乾燥により球の肥大が悪く、形状も不良なものが多かった。タマネギは生育が遅れ、鱗茎の肥大も悪かった。ダイコンは尻部の肉好きが悪く、根の先がとがる傾向にあった。カブについても尻部がやや肥厚し、形状が不良なものがあった。
いも類：ジャガイモは乾燥の影響により生育が遅れており、イモの肥大不良が懸念される。

(2) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるカキ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。

カキ：平年に比べて開花始期で 3～7 日、開花盛期で 2～6 日早くなった。

平核無：開花始 5 月 12 日（- 5 日） 開花盛 5 月 18 日（- 2 日）
東京紅：開花始 5 月 17 日（- 3 日） 開花盛 5 月 20 日（- 3 日）
次郎：開花始 5 月 16 日（- 5 日） 開花盛 5 月 20 日（- 4 日）
松本早生：開花始 5 月 17 日（- 7 日） 開花盛 5 月 21 日（- 6 日）

(3) 茶樹

一番茶摘採期は平年よりやや遅く、機械摘みで 5 月 6 日頃から始まった。摘採期の遅れとともに茶葉の伸長の揃いが悪く、収穫量は平年の 6～7 割に留まる茶園が多くあった。

3 病虫害の発生概況

(1) 果樹の病虫害

ナシ

赤星病	< 並 >	発生は平年並であった。
黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
カメムシ類	< 少 >	予察灯およびフェロモントラップにおける誘殺数は少なかった。
ナシヒメシンクイ	< やや多 >	発生はやや多かった。

カキ

カキクダアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
-----------	-------	-----------

(2) 茶樹の病虫害

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノホソガ	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 野菜の病虫害

ジャガイモ

疫病	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。

トマト（施設・半促成）

モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。

白ぶくれ症	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
キュウリ		
褐斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ（施設）		
灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
タマネギ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウガ	< 少 >	発生は少なかった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
野菜共通の病害虫		
ネキリムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。

(4) 花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病

< 並 >

発生は平年並であった。

アブラムシ類

< 少 >

発生は少なかった。

(5) 植木の病害虫

ツバキ・サザンカ

チャドクガ

< 並 >

発生は平年並であった。

ケヤキ

ケヤキヒゲマダラアブラムシ

< 少 >

発生は少なかった。

(6) 島しょの病害虫

大 島：アブラナ科野菜でアブラムシ類、ツバキでチャドクガの発生が多かった。

三宅島：露地ナスでオンシツコナジラミ、露地キュウリでハダニ、キキョウランで病変による葉の変色が目立った。

八丈島：露地全般でハスオビエダシャク及びマイマイガの発生分布が拡大傾向であり、今後の推移を注視している。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	5月16日	6月18日	0	0
大田市場	5月16日	6月18日	0	0
板橋市場	5月16日	6月18日	0	0
淀橋市場	5月16日	6月18日	0	0
北足立青果市場	5月16日	6月18日	0	0
昭島市場	5月10日	6月4日	0	0
八王子北野市場	5月10日	6月4日	0	0
多摩ニュータウン市場	5月10日	6月4日	0	0
国立市場	5月10日	6月4日	0	0
東久留米市場	5月10日	6月4日	0	0

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。